

## 「木材利用シンポジウム in 北海道」 実施要項

地球温暖化を防止するための取り組みが、さまざまな産業分野で積極的に行われ、建設業においても木材の有効利用を図ることによって、環境保護や持続可能社会の実現に貢献しようとしています。「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が一昨年に施行され始め、土木・建築の分野で木材利用が拡大していくものと期待されます。このような背景のなか、「木材利用シンポジウムin佐賀」・「木材利用シンポジウムin福井」が相次いで開催され、豊かな森林資源を有するここ北海道でも、下記の要領で「木材利用シンポジウムin北海道」を開催する運びとなりました。年末の多忙な時期ではありますが、奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

### 記

**主催** 北海道木材利用研究会  
**共催** 公益社団法人土木学会  
**後援** 一般社団法人日本木材学会北海道支部、北方森林学会、公益社団法人木材加工技術協会北海道支部、一般社団法人北海道林産技術普及協会、独立行政法人土木研究所寒地土木研究所、独立行政法人森林総合研究所北海道支所、北海道、地方独立行政法人北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場、土木における木材の利用拡大に関する横断的研究会(日本森林学会・日本木材学会・土木学会)、北海道産木材利用協同組合、北海道木材産業協同組合連合会、北海道林業・木材産業対策協議会

**日時** 平成24年12月22日(土) 13:30~17:15

**会場** 北海道大学 学術交流会館(第1会議室・第3会議室) 札幌市北区北8条西5丁目

### 内容

13:30~13:35 開会挨拶 北海道木材利用研究会幹事長 平沢 秀之(函館工業高等専門学校)

13:35~14:15 基調講演 北海道木材利用研究会会長 平井 卓郎(北海道大学大学院)

14:15~14:40 講演(1) 北海道水産林務部林務局林業木材課長 椿谷 信雄  
「北海道における林産業の現状と木材の利用促進のための取り組み(仮)」

14:40~15:05 講演(2) 昭和マテリアル株式会社 五十嵐 一郎・池田 浩明  
「地盤改良工法としての木材の利用について」

15:05~15:10 企業展示紹介

15:10~15:30 休憩

15:30~15:55 講演(3) 飛島建設株式会社 技術研究所 沼田 淳紀  
「丸太打設による液状化対策の実証実験」

15:55~16:20 講演(4) 株式会社九州構造設計 宮副 一之  
「ボックスカルバートの木杭一底盤系基礎設計マニュアル及び沈下検討」

16:20~16:45 講演(5) 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 林産試験場 今井 良  
「北海道型木製ガードレール-Vista Guard-について」

16:45~17:10 講演(6) 函館工業高等専門学校 平沢 秀之  
「函館市内における木製ガードレール設置の可能性について」

17:10~17:15 閉会挨拶 北海道木材利用研究会幹事 中出 海(株式会社イワクラ)

**参加費** 資料代1000円を当日受付にてお支払下さい。

**展示** 企業や各団体からの展示(A0ポスター、模型等)も受け付けます。展示を希望する団体は、別紙申込書にてお申込み下さい。なお、展示物1点につき1万円を当日受付にてお支払下さい。

**広告** 配布資料に企業や各団体の広告を掲載することができます。広告を希望する団体は、別紙申込書にてお申込み下さい。なお、広告はA4縦(掲載費2万円)、またはA5横(掲載費1万円)です。

**申込先** 北海道木材利用研究会事務局 山岸 保(飛島建設株式会社 札幌支店)

TEL: 011-806-3002 FAX: 011-806-3005

e-mail: tamotsu\_yamagishi@tobishima.co.jp (別紙申込書にてお申込み下さい。または、こちらのホームページからダウンロードできます→<http://committees.jsce.or.jp/mokuzai/>)

**締切り** 参加申し込み: 平成24年12月14日(金)までにお申込み下さい(先着120名)。

広告・展示申し込み: 平成24年11月16日(金)までにお申し込みください。

**懇親会** シンポジウム終了後の17:30から、百年記念会館1階「きやら亭」(北大構内、シンポジウム会場から徒歩2分)にて懇親会を開催します。参加ご希望の方は、申込書の懇親会の欄にご記入願います。懇親会費4000円を当日受付にてお支払下さい。

**問合先** 北海道木材利用研究会幹事長 平沢 秀之(函館工業高等専門学校)

TEL&FAX: 0138-59-6390 e-mail: hide@hakodate-ct.ac.jp

以上